

氏名：

阿部知行

分野名：

数論

キーワード：

数論幾何, p 進コホモロジー, 数論的 D 加群, 分岐理論

現在の研究概要：

正標数体上の代数多様体の (p 進) 解析的な性質を研究している. p 進理論は複素数体上のド・ラーム理論に相当するもので, p 進スロープなど 1 進とはまた違った特徴を持っている. これまでは p 進コホモロジー論の基礎づけに関して研究していたが, かなりの部分ができあがってきているので, 今後はイプシロン因子や局所系のモジュライ空間に関する研究などに p 進理論を応用したいと思っている.

学生への要望：

現在の数論幾何学は高度に発展しており, 教科書を勉強しただけで研究していくのは困難である. 勉強することは最低限必要ではあるが, 長く続けようとしたとき実際に大切になってくるのは数学に対する強い興味と畏怖の念であると思う. 数学を前には大学の教員も学生と立場は全く同じである. 教員から一方的に学ぼうと考えるのではなく, とともに学んでいけるような学生だとうれしい.